

事業番号	03 11 05	事業改善シート (26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	集落「再熟」、実施モデル地区支援事業費			担当課	部局	企画振興部	
					課・室	地域振興課	
					E-mail	shinko@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	プロジェクト	6-1-1 誇りある暮らし実現プロジェクト			実施期間	H25 ~ H28	
	施策の総合的展開	2-1 魅力ある地域の創造と発信					
		3 元気ある地域づくりの促進					

1 事業の概要

目指す姿	市町村と住民が一体となって本来の力を発揮し地域の存続のために取り組むことにより、住民が自らの暮らす地域に誇りと自信を持ち、「信州の宝」である美しい農山村が守り育てられている状態を目指す。
------	---

現状	<p>○中山間地域等では、人口減少や少子高齢化が急激に進行。</p> <p>○県内の過疎地域では、65歳以上人口が50%以上の集落は400にのぼり、とりわけ10年以内に消滅すると危惧される集落は29ある。</p> <p>○農山村を支える集落において、人々の暮らしの原点である「絆」が壊れようとしており、このままでは、文化・歴史・景観という無形の財産や、農地・山林という「ふるさと」の基盤も壊れてしまう危機に直面している。</p>
----	--

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施：可能	市町村と住民が一体となって行う地域の存続に向けた取組を県が総合的に支援することで、先導的な役割を果たし、他地域における取組を促進する必要があるため

① 成果目標 (H26)					
○「集落「再熟」、ビジョン」策定に向けた取組を開始した地区数 4					
○「集落「再熟」、ビジョン」を具体化するための実証実験等の取組を開始した地区 4					
② 事業内容 (単位:千円)					
項目	実施方法	H26実施内容	H26		
			(補正前)	(2月補正)	(補正後)
1. 集落「再熟」、実施モデル地区支援事業	補助金・交付金	<ul style="list-style-type: none"> ○「集落「再熟」、ビジョン」策定の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象:ビジョンの策定に要する経費 ・補助額 : 定額(1,000千円) ・実施地区:4地区 ○ビジョンを具体化するための実証・準備の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象:ビジョンを具体化するための実証実験等に要する経費 ・補助額 : 定額(3,000千円) ・実施地区:4地区 	16,000	16,000	32,000
2. モデル地区連携支援会議開催経費	直接	実施市町村間の連携の確保や支援、事業の取組状況や成果等の情報発信を目的とした会議の開催(年2回)	69	69	138
3. プレゼンテーション審査経費	直接	モデル地区選定のための選定委員によるプレゼンテーション審査の開催(年1回)	22	22	44
合計			16,091	16,091	32,182

事業	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26補正後
	予算額	前年度繰越				
当初予算				4,000	16,091	
補正予算					16,091	
合計(A)		0	0	4,000	32,182	
コスト	国庫支出金					16,091
	県債					
	その他(基金繰入金)					50
	一般財源		0	0	4,000	16,041
決算額(B)				3,640		
概算人件費	職員数(人)				1.85	3.16
	概算人件費(C)		0	0	15,277	26,095
	概算事業費(B(A)+C)		0	0	18,917	58,277

項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
ビジョン策定開始地区数	4	4			
具体化・着手地区数	-	4			

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------